

# 耳鼻咽喉科専門医プログラム

定員  
5名



**プログラム責任者**  
耳鼻咽喉科・頭頸部外科学講座  
山田 武千代 教授

**専門研修者担当先連絡**  
鈴木 真輔 准教授  
TEL.018-884-6171 FAX.018-836-2622  
E-mail suzukis@med.akita-u.ac.jp  
HP <http://www.med.akita-u.ac.jp/~jibika/>



## プログラムの特徴

耳鼻咽喉科・頭頸部外科領域の疾患は小児から高齢者まで幅広い年齢層が対象で、外科的治療のみならず内科的治療も必要とし、幅広い知識と医療技能の習得が求められています。秋田大学耳鼻咽喉科専門研修プログラム(以下、秋田大学耳鼻科 PG)では、医療の進歩に応じた知識・医療技能を持つ耳鼻咽喉科専門医を養成し、医療の質の向上と地域医療に貢献することを目的としています。また、診療技能のみならず、学会発表や論文作成を通じ、科学者としての能力を習得することも目標としています。

## プログラムの説明

秋田大学耳鼻咽喉科専門研修PGでは、専門研修基幹施設である秋田大学病院と、地域医療を担う病院(大館市立病院、能代厚生医療センター、秋田厚生医療センター、市立秋田総合病院、秋田赤十字病院、平鹿総合病院、雄勝中央病院、由利組合総合病院)計9の研修施設において、それぞれの特徴を活かした耳鼻咽喉科研修を行い、日本耳鼻咽喉科学会が定めた研修到達目標や症例経験基準に掲げられた疾患や手術を経験します。

4年間の研修期間の内、1年目は秋田大学病院で耳鼻咽喉科の基本的知識、診療技術を習得します。2年目、3年目は、地域医療を担う病院群のいずれかにおいて研修を行います。地域医療を担う病院群は、Common disease の症例数が豊富で鼻科手術や扁桃摘出術件数が多く、救急疾患も多く扱う病院群ですので、地域医療を担う病院群の研修で基本手術手技や救急疾患の対応などを習熟します。4年目は秋田大学病院で研修を行います。秋田大学病院では、幅広く耳鼻咽喉科疾患の治療を手掛け耳鼻咽喉科全域に渡る手術を経験できます。また専門領域に特化した研修が可能です。秋田大学病院では、頭頸部がん診療やアレルギー診療を専門とする指導医の指導を受けられるなど、高度な研修が可能です。また、社会人大学院へ進学し、診療・研修を行いながら基礎研究や臨床研究を行う事も可能です。

秋田大学病院では、週1回の症例検討カンファレンス、月に1回の病理検討会など開催しており、病態や治療概念などを学び、日々の研修に行かすことができます。

また、4年間の研修中、日本耳鼻咽喉科認定学会において学会発表を少なくとも3回以上、また、筆頭著者として学術雑誌に1編以上の論文執筆・公表を行います。そのために積極的に科学的根拠となる情報を収集、分析し、日々の診療に活かすよう、日頃から科学的思考、生涯学習の姿勢を身につけます。プログラムに定められた研修の評価は施設ごとに指導管理責任者(専門研修連携施設)、指導医、および専攻医が行い、プログラム責任者が最終評価します。4年間の研修終了時にはすべての領域の研修到達目標を達成させて、研修の評価や経験症例は学会が定めた方法でオンライン登録します。



## 専門医、指導医、出身地、施設認定、関連施設など

### ■各種学会認定専門医数

- 日本耳鼻咽喉科学会専門医:6名
- 日本気管食道科学会専門医:1名
- 日本アレルギー学会認定専門医:1名
- 日本頭頸部外科学会認定頭頸部がん専門医:1名

### ■各種学会施設認定

日本耳鼻咽喉科学会認定施設、日本気管食道科学会認定研修施設、日本頭頸部外科学会頭頸部がん認定研修施設、日本アレルギー学会認定教育施設

### ■指導担当医師数と出身大学・出身高校

- 指導担当医数…4名
- 医局員の主な出身大学医学部…秋田大学、福井大学
- 出身高校…秋田高校(秋田)、横手高校(秋田)、駒場東邦高校(東京)、武生高校(福井)、大田原高校(栃木)、新潟高校(新潟)、ノートルダム清心高校(広島)、仙台第一高校(宮城) 他

### ■主な連携病院

市立秋田総合病院、秋田厚生医療センター、由利組合総合病院、雄勝中央病院、大曲厚生医療センター、能代厚生医療センター、平鹿総合病院、秋田赤十字病院、中通総合病院、北秋田市民病院、男鹿みなと市民病院、市立角館総合病院、市立田沢湖病院、大館市立総合病院、秋田県立リハビリテーション・精神医療センター、市立大森病院

### ■主な留学先

シカゴ大学(シカゴ、米国)、ドレステン工科大学(ドレステン、ドイツ)、パスツール研究所(リール、フランス)、ベイラー医科大学(ヒューストン、米国)、コロンビア大学(ニューヨーク、米国)、ピッツバーグ大学(ピッツバーグ、米国)、マウントサイナイ病院(ニューヨーク、米国)、ミネソタ大学(ミネソタ、米国)、カリフォルニア大学サンディエゴ校(米国)、カリフォルニア大学ロサンゼルス校(米国)

## 取得までのキャリアパス

医師経験年数	1~2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目以降
		後期研修(専攻医研修)					
サブスペシャリティ重点コース(サブスペ領域の症例を重点的に診療)	初期臨床研修(大学病院/一般病院)	大学病院(基幹施設)連携施設(認定施設)	大学病院/一般病院	専門医取得	論文	学位取得	技能研修 科長経験
サブスペシャリティ重点・医学博士取得コース(専門医取得+学位取得) 社会人大学院	初期臨床研修(大学病院/一般病院)	大学病院(基幹施設)連携施設(認定施設)	大学病院/一般病院	専門医取得	論文	学位取得	留学 技能研修 科長経験

### ◆主要なサブスペシャリティ:

- 1.頭頸部がん専門医
- 2.アレルギー専門医
- 3.気管食道科専門医
- 4.補聴器適合判定医
- 5.めまい相談医
- 6.臨床遺伝専門医